

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」

ロータリー：
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 岡崎 壮男

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacr.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1140 回	57 名	56 名	42 名	—	75.00%
前々回 1138 回	60 名	59 名	44 名	2 名	77.97%

納涼例会

日時：平成 29 年 8 月 1 日（火）

18：00～19：00

会場：山陣

司会：今井 俊治

<点 鐘>

会長 中田 専太郎

<会長の時間>

会長 中田 専太郎

本日はご多忙のところ、夜例会ということでご参集していただきまして、誠にありがとうございます。

また設営に関しましては、今井委員長を始め、親睦活動委員会の皆様にお骨折りをいただきありがとうございます。

そしてクラブ奉仕委員会の坂之上委員長を初め、委員会の皆様とロータリー財団委員会の岡崎委員長には、本町商店街でのポリオ撲滅募金活動を中心となっております。皆様もどうか例会終了後は、テントの方にご移動いただきますように、よろしくお願い致します。

一昨日のことですが、田中前会長の還暦を祝う会がありました。あらためまして、どうもおめでとうございます。私はゴルフはやらないので、祝賀会の方だけ出席させていただきました。祝賀会が始まるのにあたって、幾人かの方々がそれぞれのお立場でスピーチをされたのですが、それを聴いていて本当に感銘を受けました。皆さんそれぞれ本当にスピーチがお上手なんです。これまでなら、面白いな～で済んでいたのかも知れませんが、今会長職をいただいて、毎週スピーチをしなければならないという意識があるためでしょう、スピーチの巧みさが殊更に気になるのです。それで、人に聴いてもらえるスピーチをするにはどうしたらいいのか？何をやるべきで、何をやってはいけないのかをいろいろ調べてみました。いろいろなことが書いてある中で、なるほどなあ、と思ったものを3つだけ挙げますと、

- ①簡単な話をわざわざ面倒臭くないこと！
- ②出来もしないのに完璧なスピーチをしようとしないこ

と。ズッコケ話しの方がよっぽどまし！

③理路整然とした話よりは、突拍子もない話の方が面白い。とまあ、実に肯ける指摘なのですが、最後に脳天をガンと殴られるような指摘がありました。それは、

④自分にちゃんと自信を持たないといい話をしても、そういう風には受け取られないよ！

それに人のことを信じないと共感を持たれる話しながら出来ないよ！

というものでした。以後、頑張りたいと思います。ご静聴ありがとうございました。

<親睦活動委員長挨拶>

今井 俊治

本日は親睦活動委員会の本年度最初の事業である納涼ゆかた例会に多数ご参加いただきありがとうございます。

今年度は、坂之上健一委員長の企画する「ポリオ撲滅キャンペーン」を本町通りの納涼夜市に実施することとなり、その応援をさせていただくことにしました。

そのため、宴席は設けず簡素な夜例会とさせていただきます。ご不満の方も見えるかとは思いますが次回の親睦会までご辛抱ください。

のちほどロータリー財団委員長の岡崎壮男さんにポリオについてお話しいたしますので、例会終了後本町2丁目「花水木」前まで移動いただきポリオ撲滅キャンペーンにご協力いただければと思います。

本日はよろしくお願いたします。

<ロータリー財団委員長>

岡崎 壮男

今晚は、本日は、会長賞獲得のための、ポリオ関連の募金活動及びイベントを開催いたします。先日、ロータリー財団研修セミナーにおいて、ポリオ・プラス小委員会の委員長故金様(岐阜中RC)の卓話を参考にしながらポリオについてご報告させていただきます。



ポリオ・プラスの基金は、1982～1983 年度(昭和 57 年～昭和 58 年、今から 34・35 年前)東京麹町ロータリークラブでクラブ創立 15 周年記念行事として、南インドにポリオワクチンを送り、地元のロータリアンと協力して、子供達をポリオから救う計画が始まりました。と説明がありました。

私が調べてみますと、1979 年(昭和 54 年)にフィリピンで 600 万人以上の子供達のためにポリオワクチンを、購入・輸送するプロジェクトがロータリークラブより開始されたそうです。

1985 年(昭和 60 年)に国際ロータリーが民間による国際的な公共保健イニシアチブとして、史上初かつ最大規模となる「ポリオ・プラス」を開始、当初の募金目標は 1 億 2000 万ドルだったそうです。

1988 年(昭和 63 年)に国際ロータリーと世界保健機関(WHO)が、「世界ポリオ撲滅推進活動」を立ち上げました。当時の症例数は 125 ヶ国で推定 35 万件以上あったそうです。

近年、野生株ポリオウイルスが確認されたのは、3 ヶ国でアフガニスタン 2014 年 28 件・2015 年 20 件・2016 年 16 件・2017 年 5 件、パキスタン 2014 年 306 件・2015 年 54 件・2016 年 20 件・2017 年 3 件、ナイジェリア 2014 年 6 件・2015 年 0 件・2016 年 4 件・2017 年 0 件となっており、1988 年以来ポリオ症例数は全世界で 99.9%にまで減りました。

ポリオ(急性灰白髄炎)は非常に感染症の高い病気であり、特に感染しやすいのは 5 歳未満の子供です。日本では一般に小児まひと呼ばれることがあります。

ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のまひを引き起こす可能性があります。治療法はありませんが、安全なワクチン(一人日本円で 60 円)で予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中の 25 億人以上の子供に、ワクチンを投与する活動を行ってきたそうです。ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界の子供に及ぶそうです。

ポリオ撲滅に必要な費用は 15 億ドル(日本円で 1,650 億円、世界の出生者一人当たり約 1,200 円)と言われております。このうち、国際ロータリーロータリー財団では年間 5,000 万ドルを拠出したいと考えておられるようで、全世界約 123 万人のロータリアン一人当たり 40 ドルをお願いしたいと言っています。

この 15 億ドルは、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、パキスタン、ナイジェリア、カナダ、欧州連合、日本、アラブ首長国連邦、オーストラリア、ドイツ、国際ロータリー他で賄うことにしています。

世界からポリオが無くなれば、医療費が 2035 年までに最高で 500 億ドル(日本円で 5 兆 5 千億円)削減されるという費用効果があります。また、再びポリオの流行を許してしまうと、治療費や経済損失で 350 億ドル(日本円で 3 兆 8,500 億円)以上のコスト増となるそうです。

あと、0.1%で撲滅できるそうですので、よろしく寄付をお願いします。



ポリオ撲滅募金活動

会場：本町納涼夜市





<ニコニコBOX>

本日は納涼例会およびポリオ撲滅募金活動です。例会後は、本町納涼夜市に出掛け募金をよろしくお願ひします。今井さん、岡崎さん、坂之上さんよろしくお願ひします。

理事役員一同

いつもありがとうございます。この度の「納涼ゆかた例会」「ポリオ撲滅キャンペーン」共に参加できず大変申し訳ありません。暑〜い「さいたま」よりお詫びの心でニコニコへ。

海老沢 玲子

先日の初めての還暦コンペおよび祝う会に出席して頂きました方々、誠にありがとうございました。次回は初めての古希を目指します。よろしくお願ひします。 田中 雅昭

